



市ホームページ内フォトギャラリーや公式ツイッターでもまちの話題を紹介しています!



植樹祭が行われました

10月30日、三ツ又池公園にて、植樹祭が行われました。

今年は、芝桜1万2,000株に加えてネモフィラ5,000株を市民ボランティア団体の皆さんと植樹しました。

三ツ又池公園の芝桜とネモフィラは、4月中旬から見ごろを迎え市内外からの観光客をお迎えしています。今から春がとても楽しみです。



▲液体窒素に興味津々な児童たち

楽しく学ぼう!理科教室

11月11日、栄南小学校にて、全学年を対象に応用物理学会東海支部の皆さんによる「出張理科教室 不思議な科学の世界」が行われました。

普段体験することができない液体窒素の実験を体験することができた児童たちは、緊張しながらもワクワクして理科教室をとても楽しんでいました。

工作時には、磁石の仕組みを学びながら恐竜バトルなどを工作し理科のおもしろさを体感しました。



▲弥生保育所



▲桜保育所

人権啓発活動を行いました

1948(昭和23)年12月10日、国連総会での世界人権宣言採択を記念して、毎年12月10日を「人権デー」と決めました。法務省と全国人権擁護委員連合会では、人権デーを最終日とする1週間(12月4日から10日まで)を「人権週間」と定め、全国で人権啓発活動が行われました。当市では、市民の皆さんに人権尊重思想の普及高揚を図るため、人権擁護委員が広報車による市内巡回啓発を行いました。また、12月7日には、桜保育所、弥生保育所で啓発活動を行い、一人ひとりの人権が尊重され、誰にとっても暮らしやすい社会を実現するためにどうすればよいか、一緒に考えました。

やとみ

歴史探訪

このコーナーでは、弥富市のまだまだ知られざる歴史について、弥富ふるさとガイドボランティアが紹介していきます。



森津の藤

輪中公園の立田輪中人造堰樋門から南へ旧鍋田川の堤防を進むと森津の藤公園があります。長屋門をくぐると庭園の中に藤棚があります。

森津の藤は、正保4年(1647)の森津新田の開拓当時に植えられたと伝えられています。江戸時代に刊行された「尾張名所図会」に「棚の広さ縦横二十五間四面、およそ棚の高さ二間ばかりにして花の長さ四、五尺より一間程にも及べり。」と紹介されています。また、藤棚は鍋田川に面していたので、潮干狩りの船も花を楽しんだといいます。

昭和34年の伊勢湾台風では2ヶ月もの間浸水し樹勢が衰えましたが、それでも花は咲き続け地域のシンボルとなっています。毎年4月には公園内で「森津の藤まつり」が開催されています。



森津の藤

市長の部屋



おだやかな初春をご家族でお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は、一昨年から続く新型コロナウイルス感染症の対応に追われた1年であったように思います。

そのような中で各種イベントや行事の中止などへの、市民の皆さんのご理解とご協力に感謝申し上げます。

本年は新型コロナウイルス感染症の収束を強く願い、にぎわいと活気がある市政運営に努めてまいります。

また、私事ですが2022年は年男です。市民の皆さんと一緒に寅年を駆け抜けてまいりたいと思いますので、皆さんのご指導ご鞭撻をよろしくお願いします。

今年1年の無事故無災害と皆さまのご多幸をお祈りいたしております。

弥富市長 安藤正明